

事務事業外部評価シート

事務事業名	樹木の里親制度推進事業	担当課・係	都市整備課 管理係
-------	-------------	-------	-----------

1. 事務事業の概要

事業概要 (具体的な事務事業の活動内容・進め方)	事業目的(働きかける対象は何か？ ・対象をどのような状態にしたいか？)	政策体系(まちづくりの目的・方針)	
植上町、植野町(台南)、植野町(泉)、上台町の4町会を対象に「医師会通り」の樹木の里親を募集し、平成6年度から樹木に里親の名札を掲示し、樹木の根本の除草や乾燥時の散水等の管理をお願いしている。	医師会通りの樹木 樹木の里親	基本目標	地域の特色を活かした快適なまちづくり
		政策	住みやすい快適なまちづくり
		施策	快適で質の高い住環境の整備
		基本事業	公園の整備
意図	里親を指定した樹木を増やす。 樹木の里親を増やす。	事業期間	
		平成6年度～	
		根拠法令・条例等	

2. 事務事業の外部評価

外部評価委員の意見
<ul style="list-style-type: none"> ・緑化や地球温暖化を考えることに対する市民意識を高めるためにも、環境問題に取り組んでいるNPO等と協力し、横断的な事業展開が必要であると思われる。 ・現在医師会通りのみで実施している事業であるが、他の路線も検討するとともに、活動自体のPRをしていく必要があると考えられる。 ・市民協働のいい例であり、事業内容はとても素晴らしいものであるため、制度をなくさないためにも活動の広報やアピールを行うべきだと考えられる。 ・市民協働のよい事例として、民間団体やNPO等とのさらなる協働を進めるとともに、里親にも活動による効果がわかるようにすることや、一体感を感じられるような方策が必要であると思われる。 ・民間団体やNPO等との協働により、地元町会等での運営も検討する必要があるが、長期間市が関与するのではなく、期限を決めて関与していく必要があると思われる。

3. 外部評価委員会としての評価結果

今後の方向性	方向性の内容
事業のやり方改善(成果向上)	<ul style="list-style-type: none"> ・民間団体やNPO等との協働により、横断的な事業展開をする必要がある。 ・地域の意向や現状を踏まえたうえで、今後も継続して実施していくことができるのであれば継続して実施し、難しいようであれば、別の地域での実施や事業内容を検討する必要がある。

4. 評価結果を踏まえての市の検討結果

今後の方向性	方向性の内容
事業のやり方改善(成果向上)	<ul style="list-style-type: none"> ・適地があれば更なる募集を積極的に行い、事業の拡大を検討する。